

神経難病の疾病概要の理解と予後を推測した中で行うリハビリテーション ～パーキンソン病および関連疾患・筋萎縮性側索硬化症の新しいリハビリテーション～名古屋会場～

【日時】 2018年12月22日（土）

【会場】 株式会社 gene 本社 セミナールーム

愛知県名古屋市東区葵1丁目26-12 IKK0新栄ビル 6階

【内容】 神経難病は原因不明かつ希少性疾患であり慢性的な経過を辿る。

多様な病状の進行する神経難病患者において、セラピストをはじめ療養支援者が後手後手な対応をすると予後を悪化させる。

本講義では、パーキンソン病及び関連疾患と筋萎縮性側索硬化症の病態理解と病状から予後を推測し、起こるべき課題に対し、早期より継続的な対応ができることを目的とする。

また、そのためには病態の理解のみならず、対処的な治療や各種医療機器（人工呼吸器や排痰機器）の理解を深め、多専門職種チームの一員としてリハビリテーションを提供することが求められる。

さらに、進行期や医療依存度が高い神経難病患者におけるリハビリテーションの意義や緩和的介入の必要性について解説していく。

【講師】 寄本 恵輔 先生

国立精神・神経医療研究センター病院リハビリテーション科 理学療法主任・理学療法士

【参加費用】 12,500円（税込）※当日会場にてお支払い下さい。

【主催】 株式会社 gene

【お申込先】 株式会社 gene ホームページ (www.gene-llc.jp)

【お問合せ先】 株式会社 gene TEL：052-325-6611

愛知県名古屋市東区葵1丁目26番12号 IKK0新栄ビル 6階

【その他 / 備考】

※講習会1週間前からのキャンセルについては、参加費用を請求させていただきます。

予めご了承ください。